

メディア環境研究所プレミアムフォーラム 2023冬

「イノベーターティーン」の メディア生活

株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ
メディア環境研究所 所長

島野 真

博報堂DYメディアパートナーズ メディア環境研究所

「ビジネス」 「テクノロジー」 「生活者」

3つの視点から

メディア環境のこれからを「見立て」、
前向きな「打ち手」を考えるシンクタンク

メディア
環境
研究所

mekanken.com

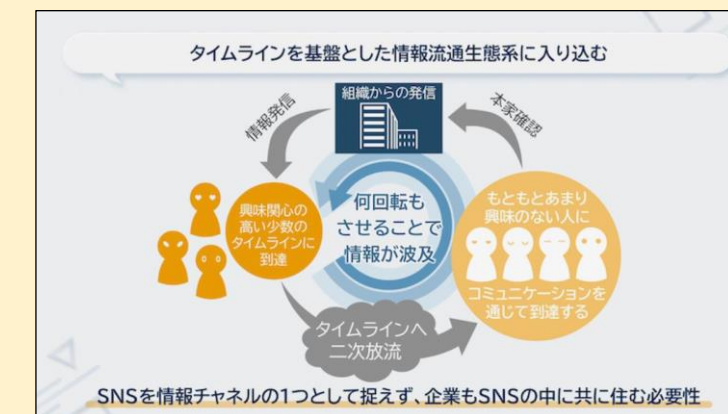
23夏フォーラム
膨張するメディアリアリティ



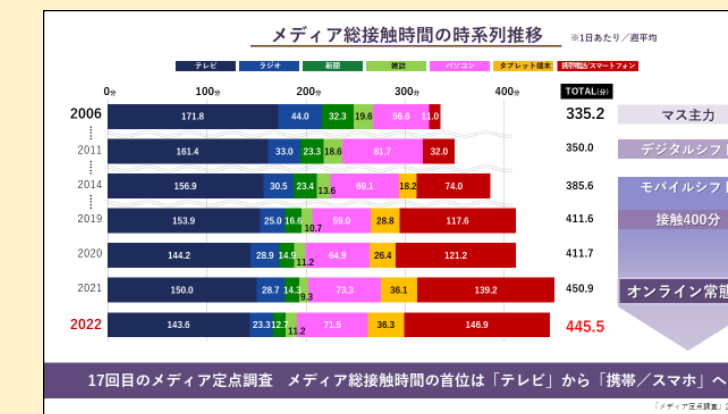
22夏・冬フォーラム
MORE MEDIA 2040



「タイムライン生活者」



メディア定点調査



いま、テレビ番組の見られ方は
どうなっている？

今、テレビ番組の見られ方は
どうなってる？
～テレビ番組視聴意識調査2023～

「α世代」のメディア生活



2040年未来予測
有識者取材シリーズ



メディア環境研究所サイト

mekanken.com

メディア環境研究所

メ環研について 研究・プロジェクト レポート・記事 資料ダウンロード JA | EN

Chronological Media Survey of the Japanese People

メディア 定点 調査

メディア接触実態を時系列で分析。

New Release! データDLはこちら

2023年9月13日 Screensにメディア環境研究所プレミアムフォーラム2023夏「膨張するメディアリアリティ」での「メディア定点調査2023」新着情報一覧 掲載

レポート・記事のカテゴリ

- メディア定点調査
- スクリーン利用実態調査
- メ環研フォーラム
- メ環研の部屋／ランチウェビナー
- 二
- メ環研のメからウロコ
- 2040 PROJECT
- アーカイブ

レポート・記事を絞り込む

公開年：
2016年 ~ 2023年

タグ：
人・世代

最新のレポート

民放ローカル局の現在地と存在意義とは？ TVerと共存していく道を考える @メ環研の部屋
メ環研の部屋／ランチウェビナー
2023年11月14日

DXの加速で激変するメディア環境 マインドセットのアップデートが勝負の鍵 大阪芸術大学教授 榊原廣氏が考えるこれからのメディアビジネス
メディア定点調査 スクリーン利用実態調査
2023年11月13日

「スクリーン×コンテンツ」の掛け合わせがますます多様化 @メ環研プレミアムフォーラム2023夏
メディア定点調査 メ環研フォーラム
2023年9月15日

メディア環境研究所プレミアムフォーラム 2023冬

「イノベーターティーン」のメディア生活



コロナ禍によって大きな影響を受けたティーンたちの生活

ネガティブな側面

休校・
オンライン授業

仲間との
外出・外遊びの自粛

学校行事や部活の
中止

昼食時も
黙食で

ポジティブな側面

自分が本当に
やりたいことを
じっくりと考えられた

「好きなこと」に
時間をかけて
取り組めた

多くの
デジタルサービスを
活用できるようになった

過度な同調圧力
にさらされなかった

Program



メディア環境研究所プレミアムフォーラム 2023冬

「イノベーターティーン」の メディア生活

● 15:00 主催者挨拶 / 研究所代表挨拶

● 15:15 「イノベーターティーン」のメディア生活



野田 絵美
メディア環境研究所
上席研究員



山本 泰士
メディア環境研究所
グループマネージャー
兼 上席研究員

● 16:00 パネルディスカッション



薄井 大郎 様
株式会社TVer
取締役 サービス事業本部長



駒崎 誠一郎 様
TikTok for Business
Group Head, Marketing Solutions
Global Business Solutions, Japan

・モデレーター
山本 泰士
メディア環境研究所
グループマネージャー
兼 上席研究員

● 16:40 クロージング



島野 真
メディア環境研究所 所長

● 16:50 終了～ホワイエにてネットワーキング懇親会

メディア環境研究所 グループマネージャー兼上席研究員

山本 泰士

新しいテクノロジー、メディアを使いこなす

「イノベーターティーン」

から未来のベクトルを探る

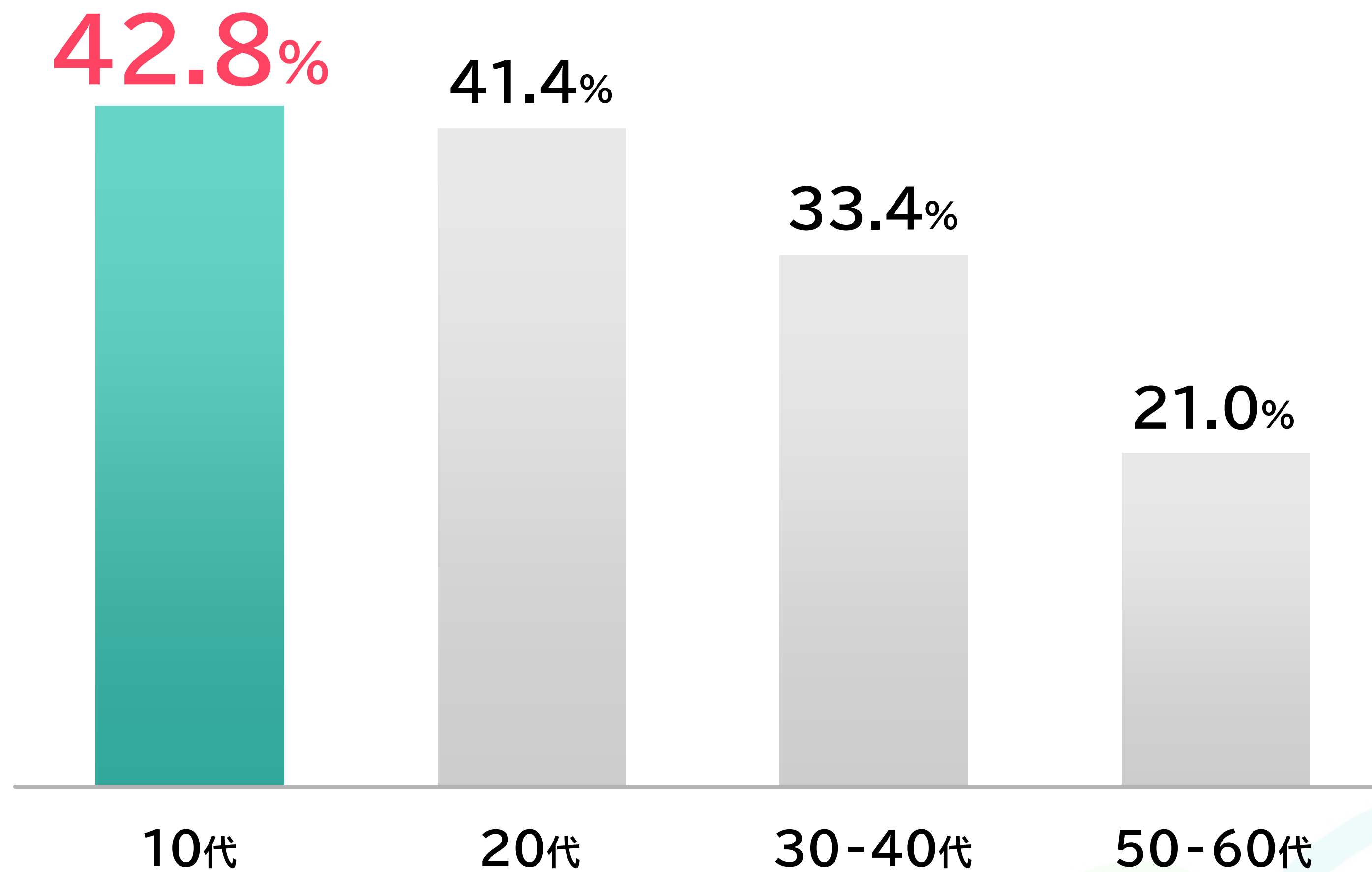


「イノベーターティーン」



ChatGPT利用経験率

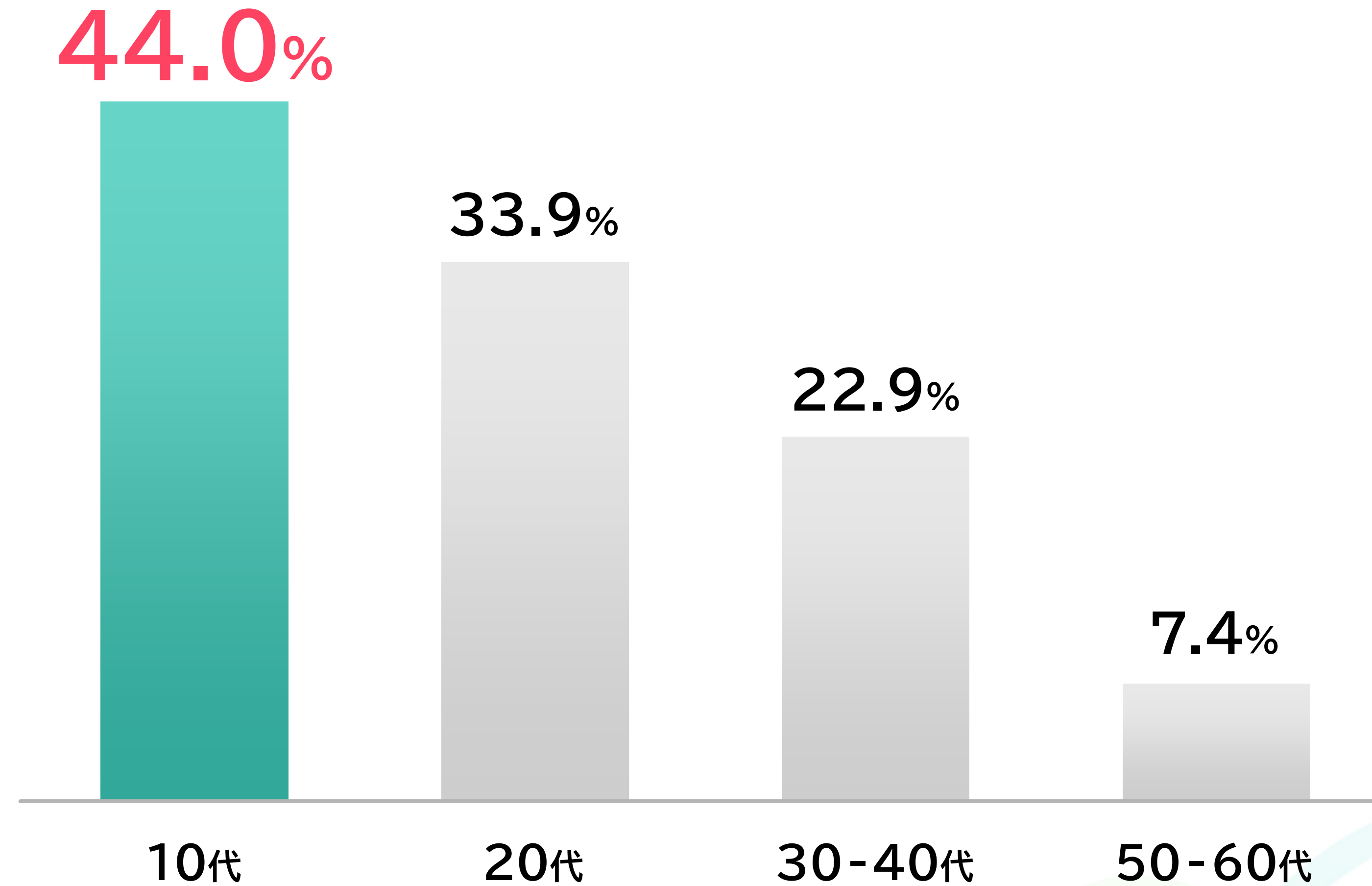
10代で4割超、特別ではない



ティーンズのメディア利用意識調査
23年11月調査 n=1594名(うち15-19歳は332名)

「オンライン空間(ゲーム含む)に集まって遊ぶ」経験率

オンライン空間に「集って遊ぶ」ことも当たり前前



ティーンズのメディア利用意識調査
23年11月調査 n=1594名(うち15-19歳は332名)



Rさん

中学3年 / 千葉県

インタビュー映像はフォーラム会場限定公開となります

コロナ禍で学校や友人から離れた中で得た自由な時間。 最先端のティーンだけでなく、テクノロジーを使った発信が進む



コロナ禍は自分にとってはプラス。やりたいことをやれた
コロナがなかったら配信はたぶんやっていなかったと思う
1人でいると退屈で、暇な時間がいっぱいあったので

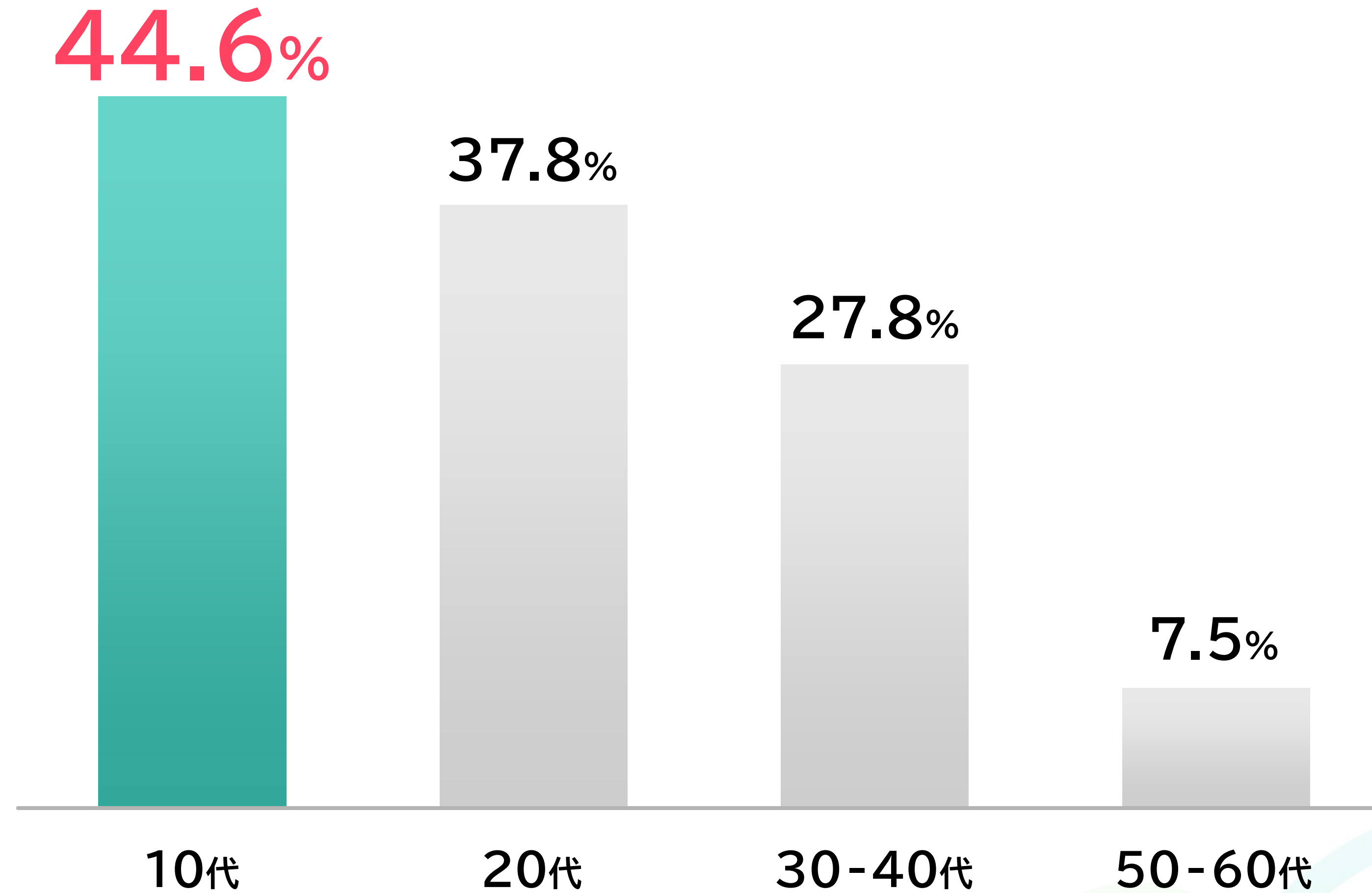
Rさん 中学3年 / 千葉県

コロナ禍がなかったら、友達いっぱい作って、外に遊びに行っ
ていたかもしれない。コロナで家にいて、ゲームとか
PCで絵を描いたり、動画作りを始めて、その魅力に気づいた



Oさん 中学1年 / 東京都

コロナ禍によって写真や動画、ゲームなどを自分で作りたい気持ちが高まった



ティーンズのメディア利用意識調査
23年11月調査 n=1594名(うち15-19歳は332名)

このようにコロナ禍をきっかけとして先端層だけでなく
普通のティーンまで巻き込んでテクノロジーを活用した

新しいメディア行動へと動き始めたティーンたち

彼らからメディアの未来のチャンスを掴みたい

メディア環境研究所 上席研究員

野田 絵美

プロジェクトメンバー

メディア環境研究所



山本 泰士

メディア環境研究所
上席研究員



野田 絵美

メディア環境研究所
上席研究員



平塚 元明

メディア環境研究所
フェロー

Super Discussion Team



朝比奈 ひかり様

株式会社seamint.
代表取締役社長



渡邊 景亮様

株式会社小学館
Steenz
プロジェクトリーダー



高野 弥生様

リサーチ&プランナー

2つの調査アプローチ

ティーンズのメディア生活インタビュー

対象者

10代（学生か否かは問わず）

対象エリア

全国

調査期間

2023年9-10月

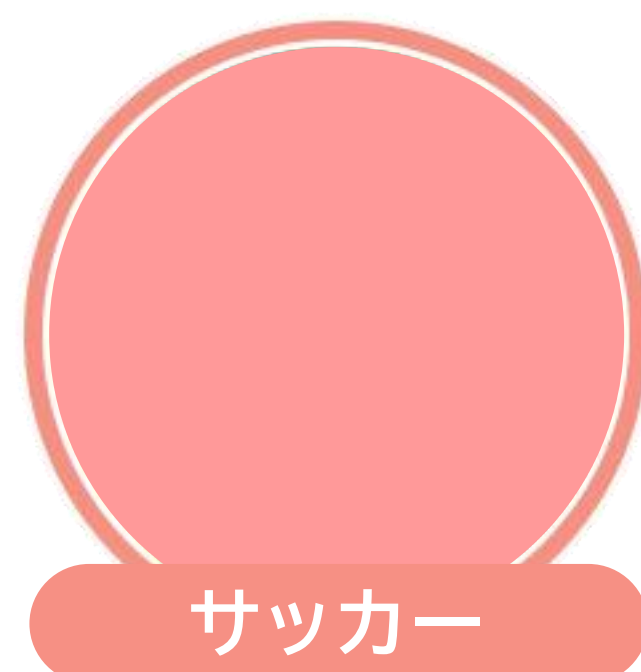
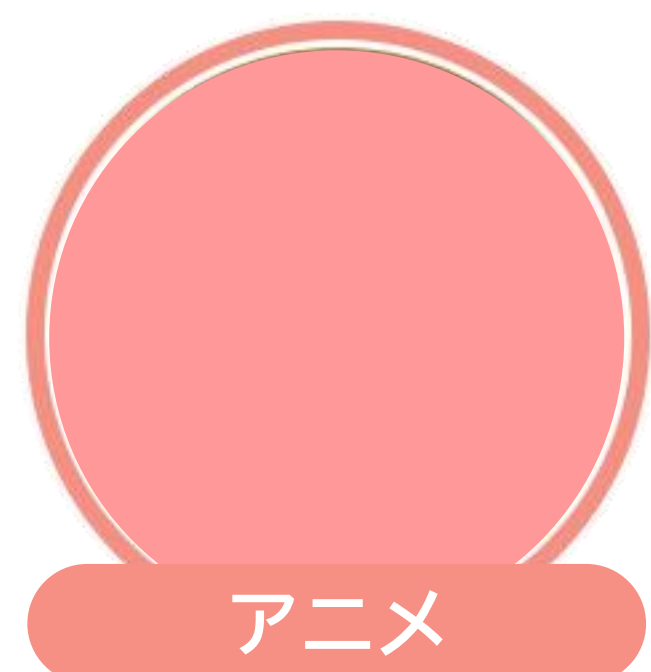
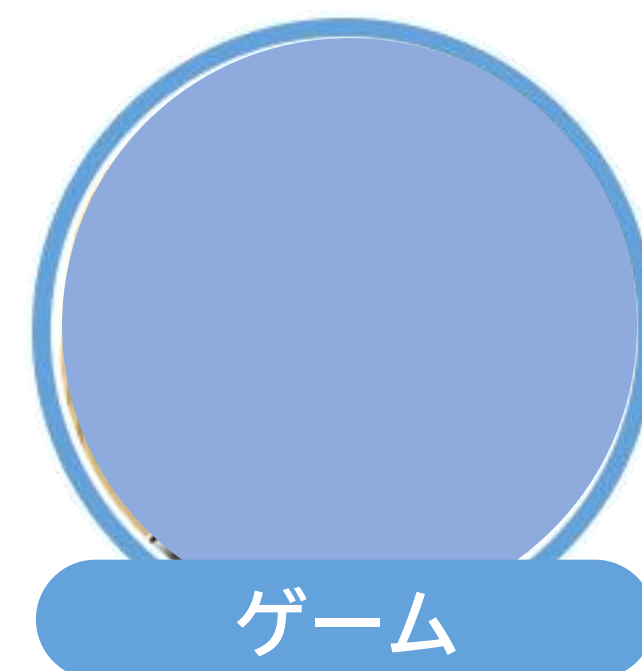
人数

19名へのインタビュー実施

東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、福岡の

「12歳(中学生)～19歳(大学生)」までのティーン 14名

共通条件：現在、力を入れている・ハマっていることがある

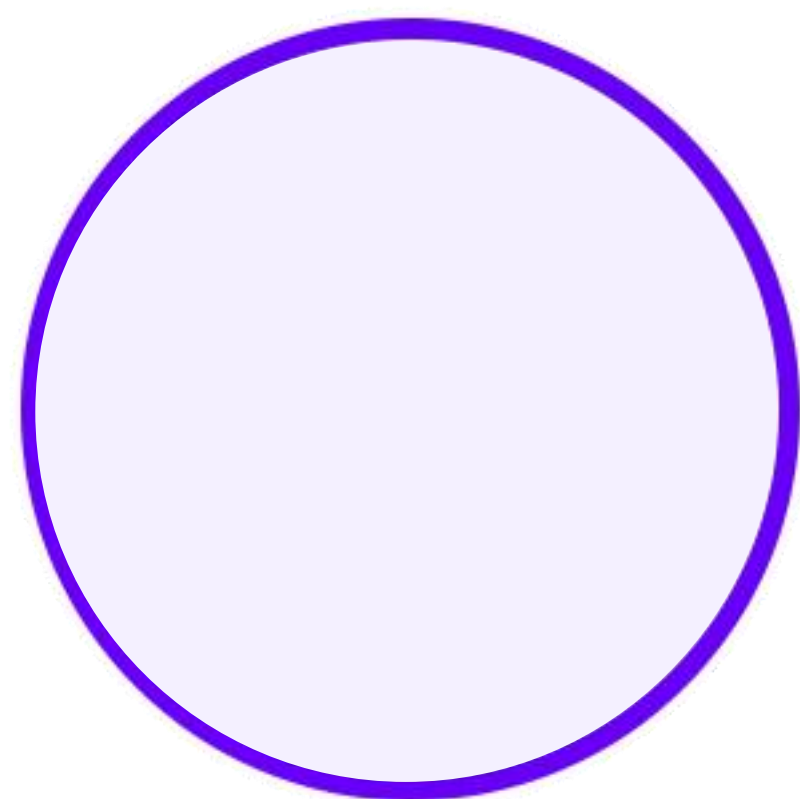


● 中学生 ● 高校生 ● 大学生

小学館「Steenz」の協力による先端層ティーン 5名

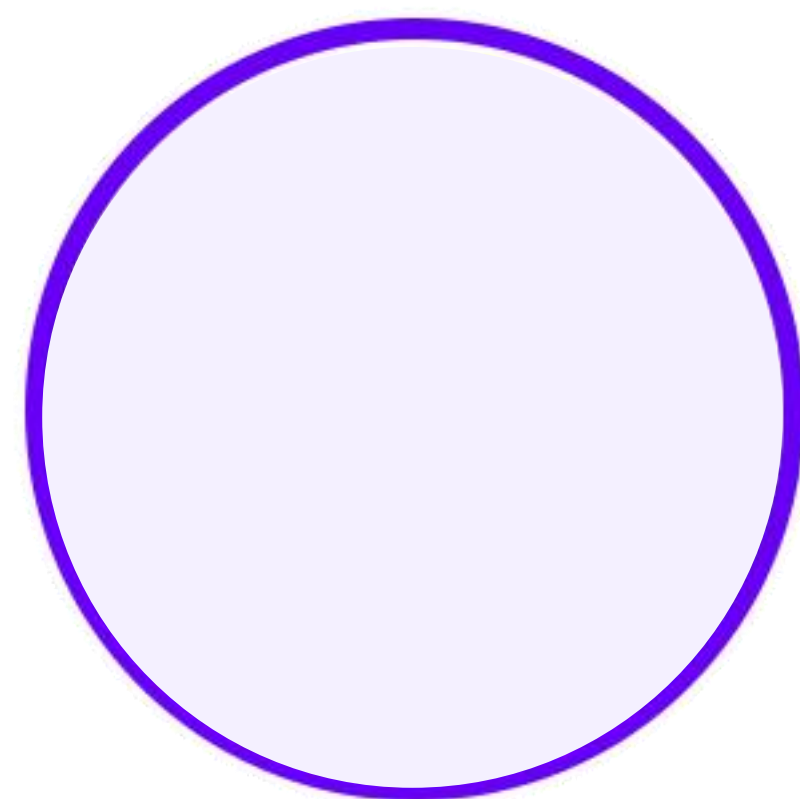


多様性時代を駆け抜ける10代が
「自分」と「仲間」を見つけるメディア&コミュニティ



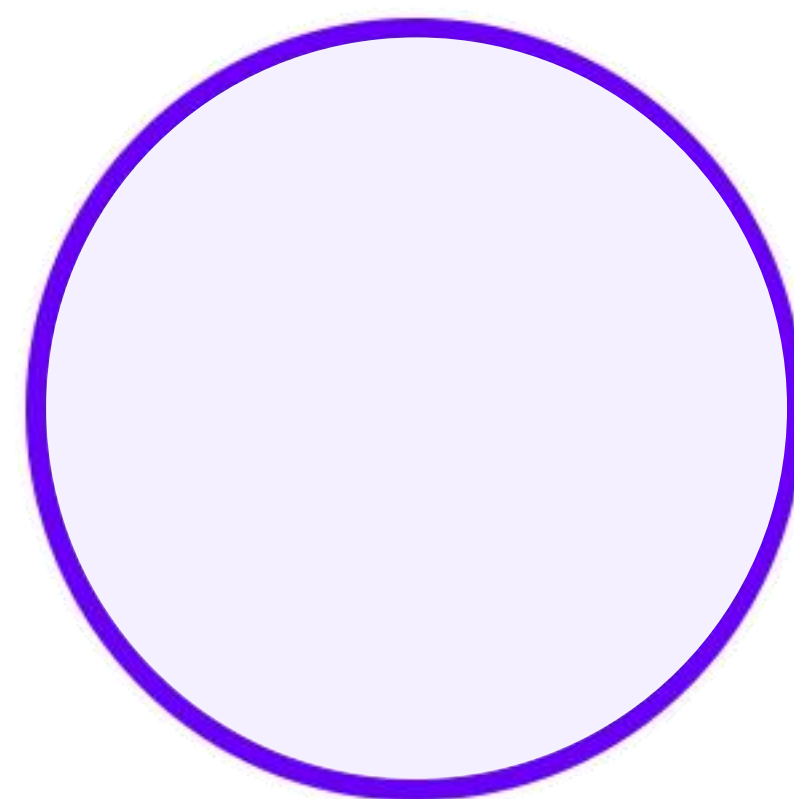
讚良さん(大1)

小説・ダンス・教育
多様な興味発信中



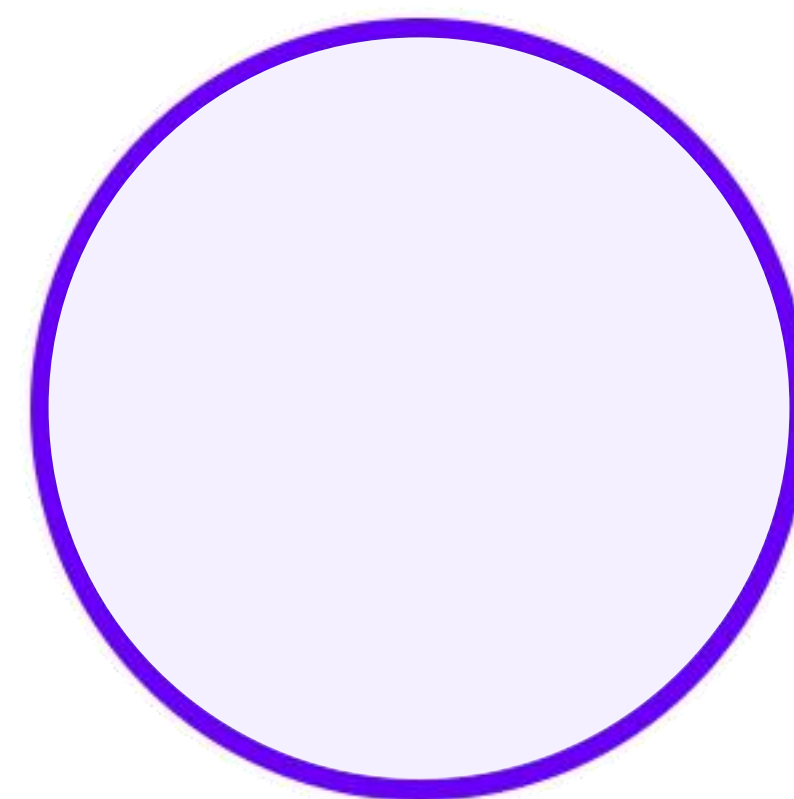
寿樹さん(19歳)

秋田県湯沢市
中学生で起業



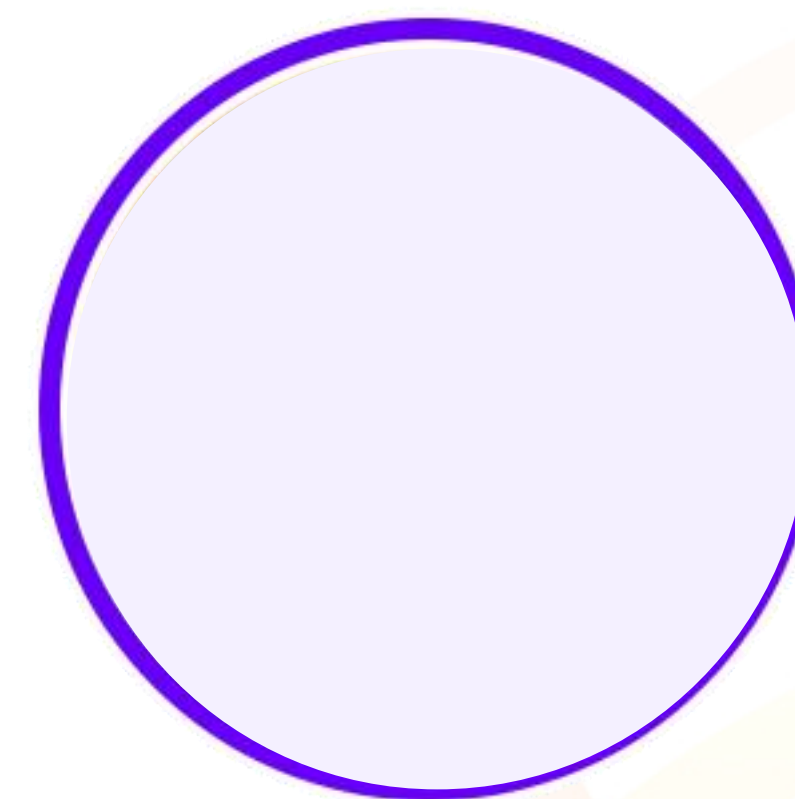
優那さん(高3)

ミャンマー関連
プロジェクト



遼一朗さん(高1)

ジェンダー関連
学生団体



美羽さん(大1)

中学生からDJ活動

ティーンズのメディア利用意識調査

対象者

15-69歳

対象エリア

全国

サンプル数

1594名（うち15-19歳は332名）

調査手法

インターネット調査

調査期間

2023年11月



変わる

メディアとの向き合い方

日頃、ティーンが頻繁に眺めているのは「タイムライン」

〈 インタビュー事前課題より 〉

フォーラム会場限定公開となります

SNS／配信PFを起点にして 知るはもちろん、つながり、発信・活動まで行う

つながり

発信

表現

自己強化

SNS／配信PF

TV

ニュース

学び

ライフ
ハック

SNSをはじめ、ネットの中にある情報は玉石混淆



マイナス情報を回避し
自分にプラスの情報環境にする

変わるメディアへの向き合い

受け身で
見聴き・楽しむ
もの



自分にプラスになるよう
使い・強める
もの

ティーンから見えてきた

イノベーティブなメディア生活

1

アルゴリズムを使い
脱フィルターバブル

SNSのタイムライン＝今の好き



アルゴリズムを使って
自分の「好き」に気づきます

みなつさん

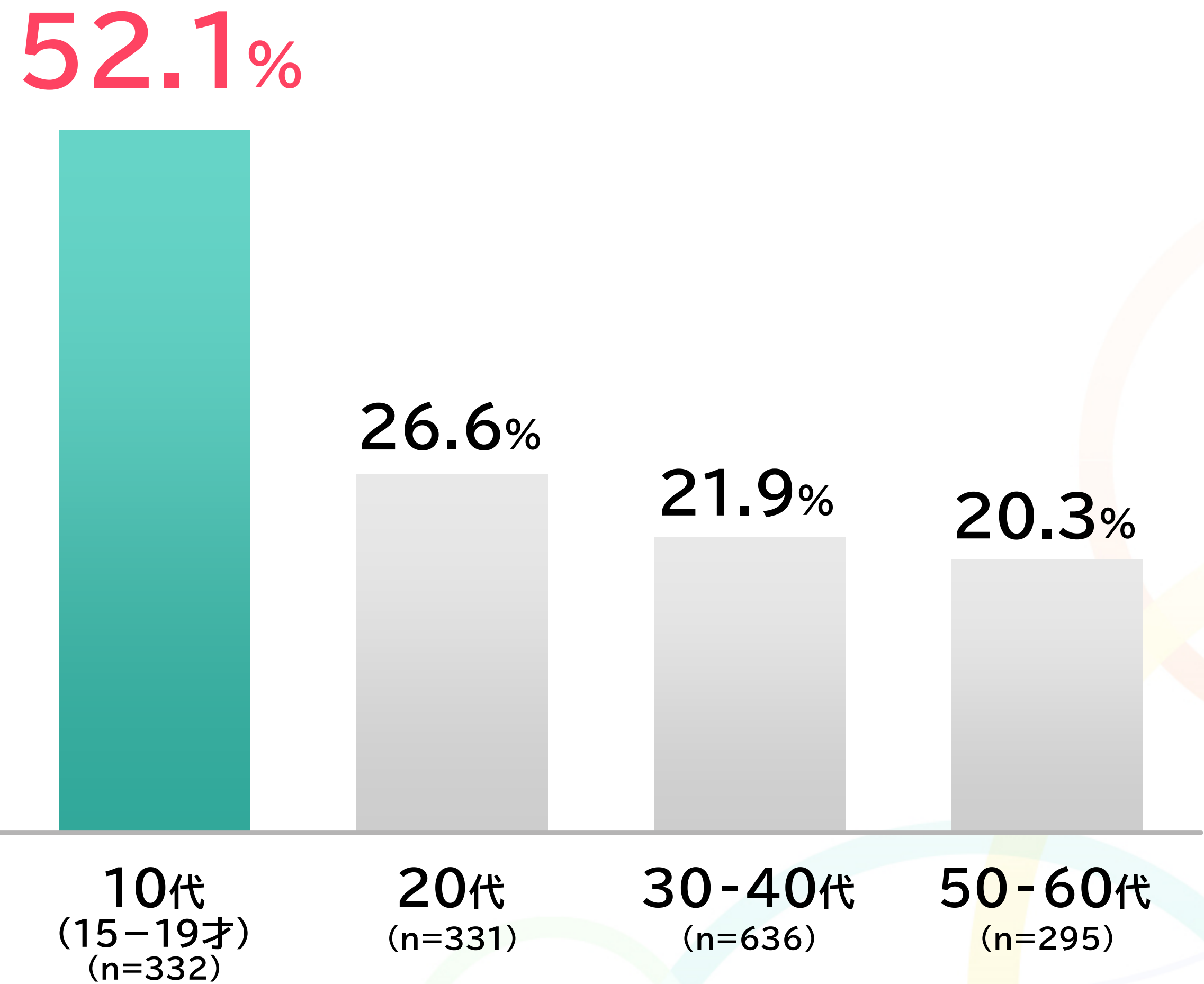
高校1年 / 埼玉県

インタビュー映像はフォーラム会場限定公開となります

「いいね」や「視聴時間」に関連した情報が集まる アルゴリズムを、10代の過半数が「よく理解している」

理解度

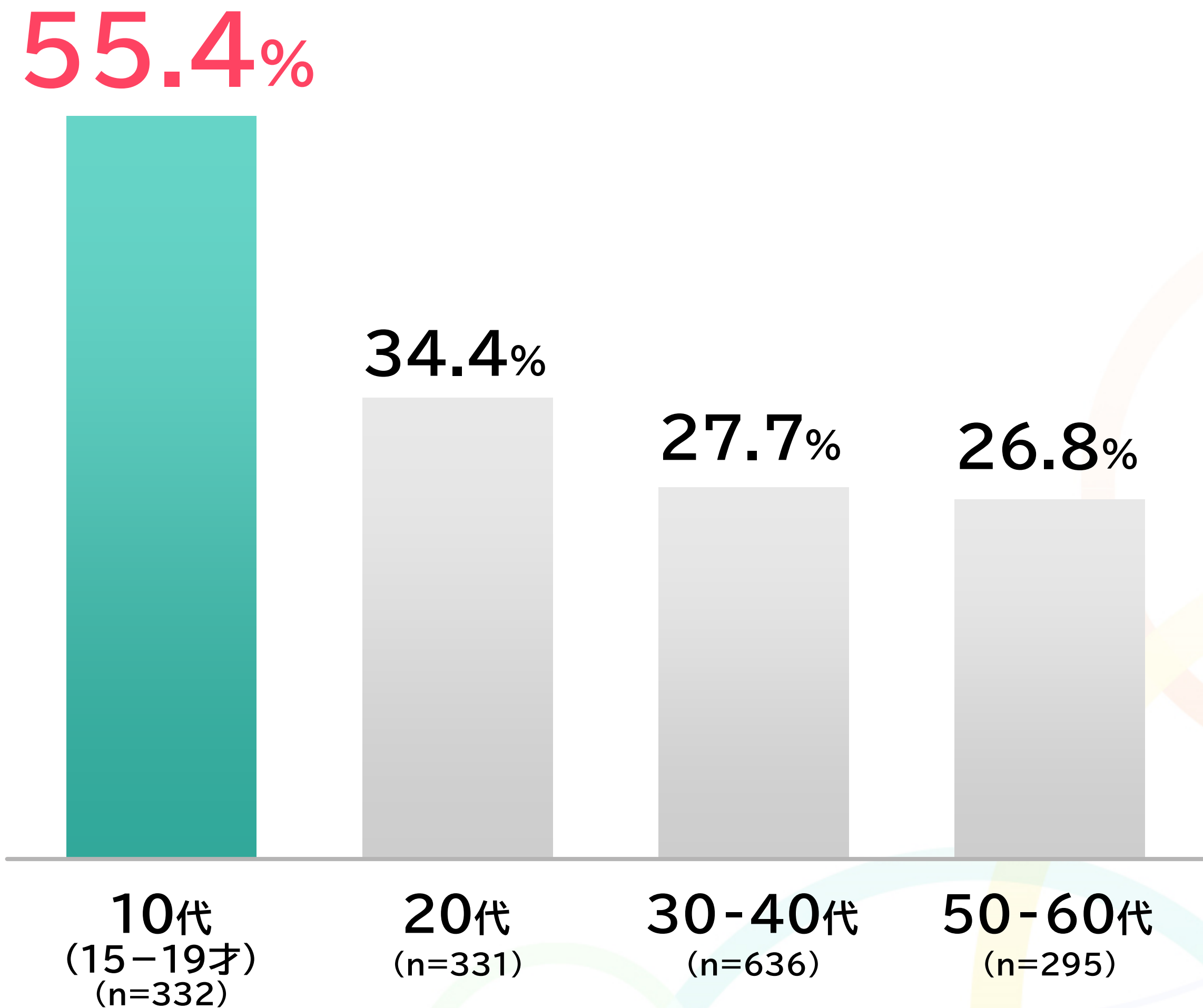
自分がよく「いいね」をしたり
長時間みているものに
関連した情報が
表示されるようになる



SNSやネットで**情報が偏るリスク**も 10代の過半数が「よく理解している」

理解度

SNSやネットでは
自分の見たい情報ばかり
流れてきて
情報がかたよる可能性がある



アルゴリズムを攻略



意識的に見ないで更新
アルゴリズムに
「興味なし」も教え込む

みなつさん

高校1年 / 埼玉県

インタビュー映像はフォーラム会場限定公開となります

アルゴリズムを攻略

飽きたら
アカウントをリセット

Nさん

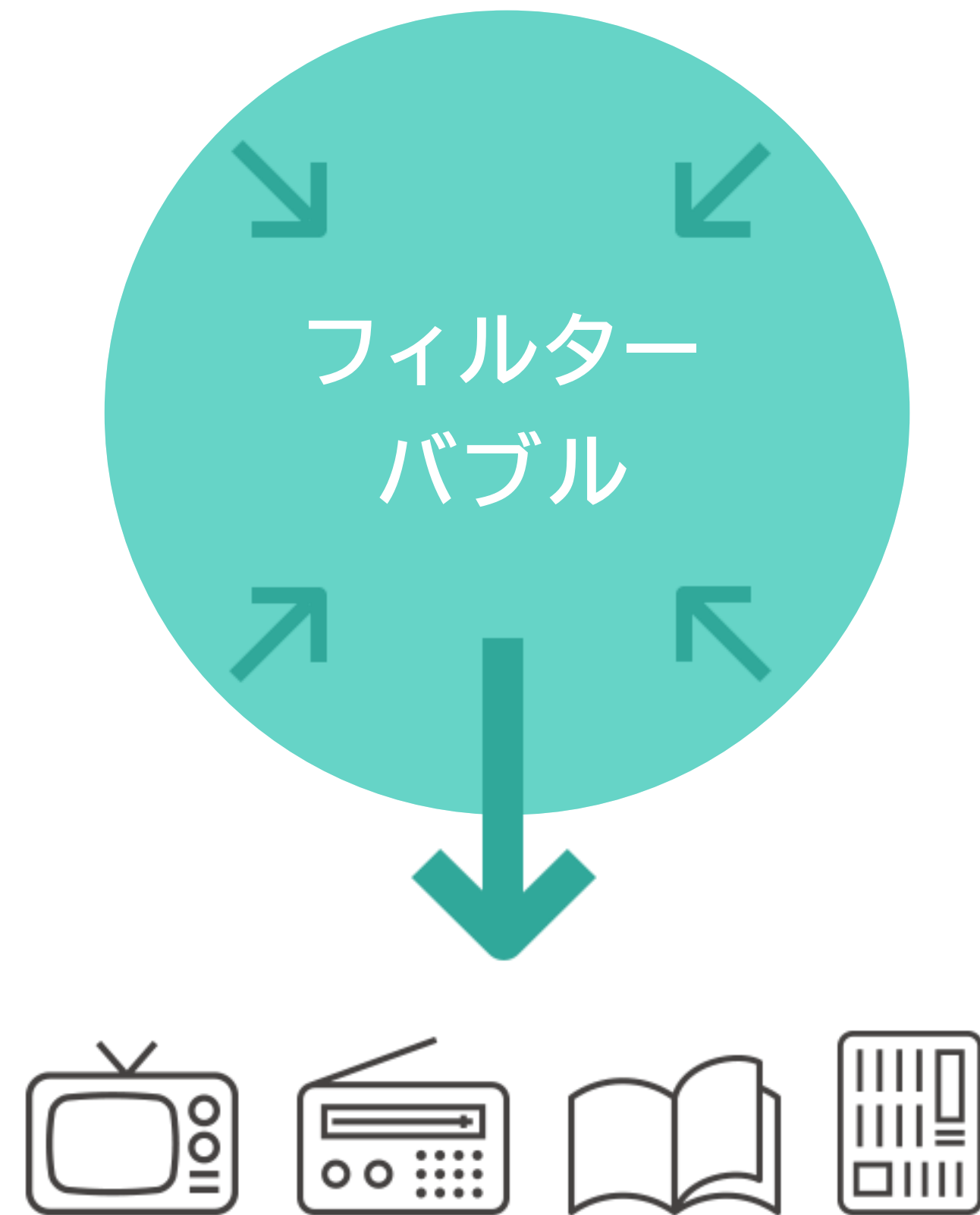
高校1年 / 東京都



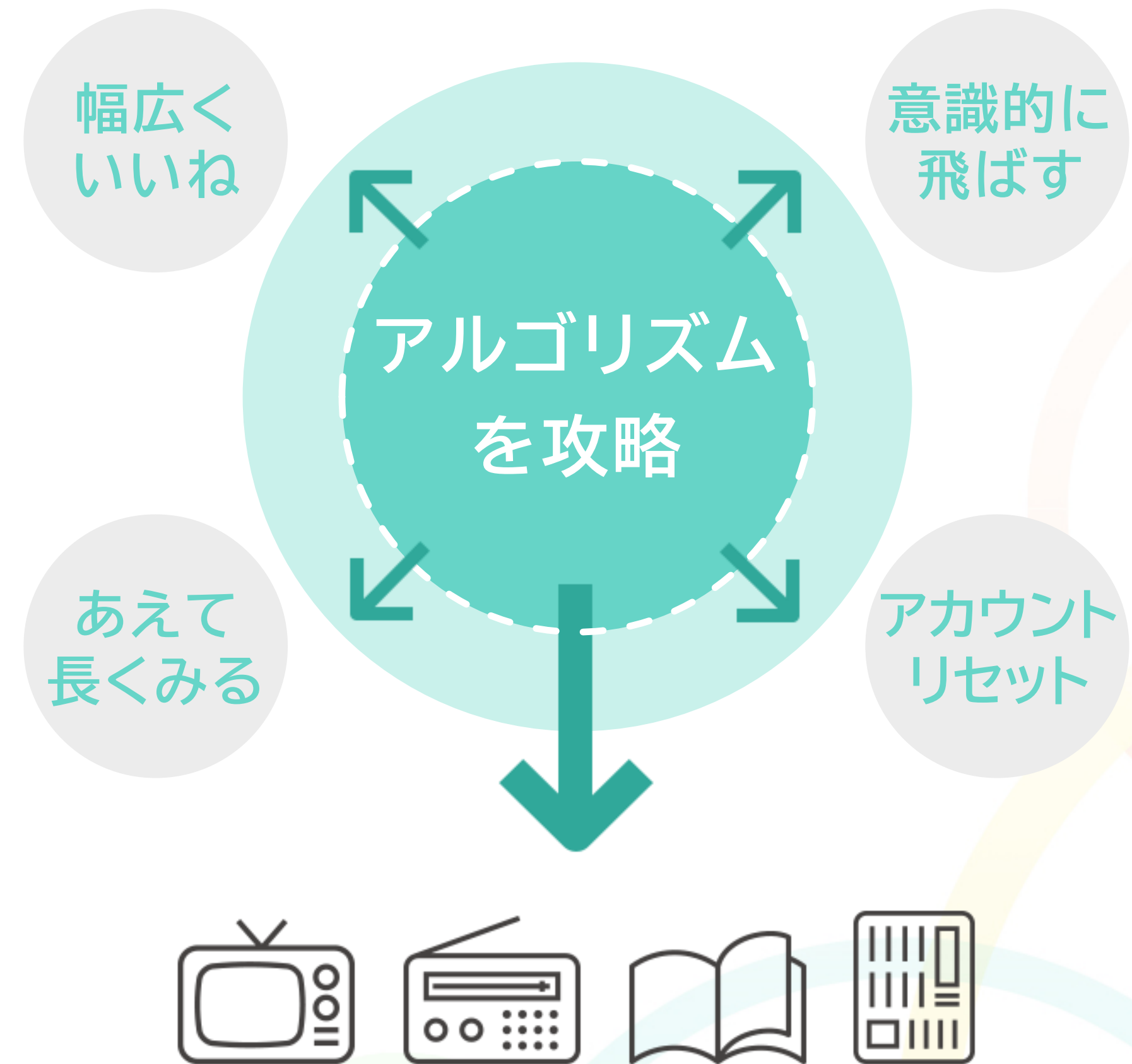
インタビュー映像はフォーラム会場限定公開となります

アルゴリズムを攻略し、情報が偏らないようにする

フィルターバブルの「外」にアクセス



フィルターバブルを打ち破る



1

アルゴリズムを使い
脱フィルターバブル

アルゴリズムを直感的に理解

したたかに使いこなす

フィルターバブルを打破して **未知** とともに出会う

2

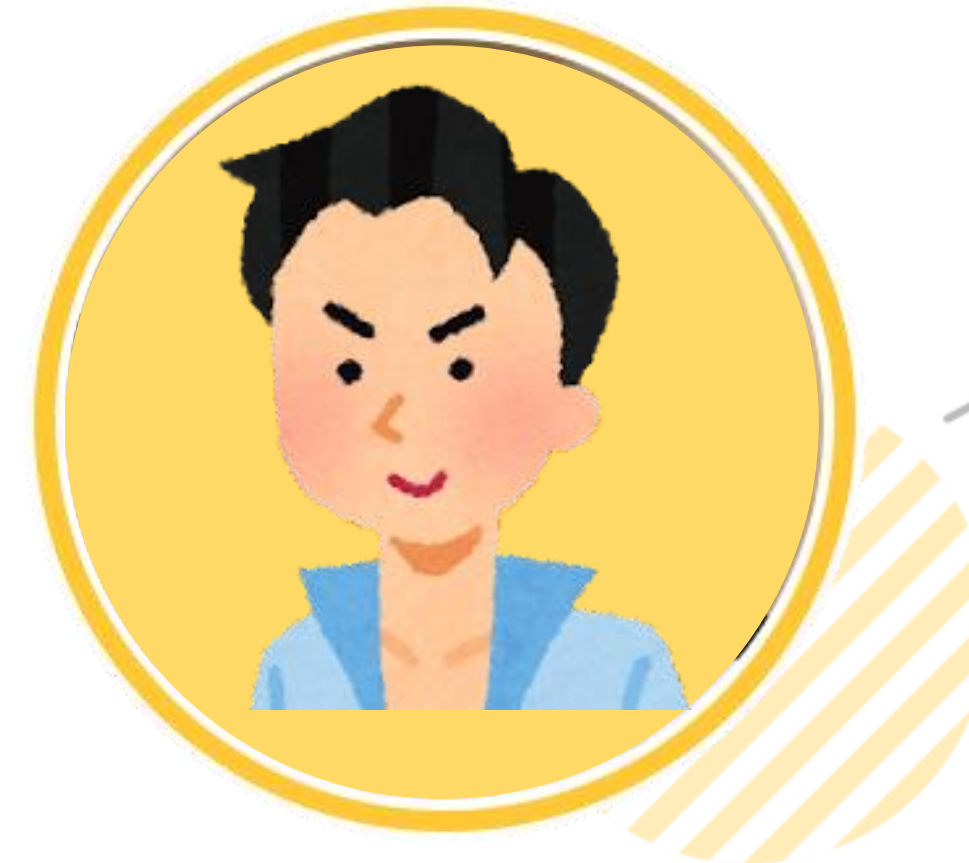
量を使い、質を学ぶ

知りたい知識は、まず**無料の動画**で学ぶ



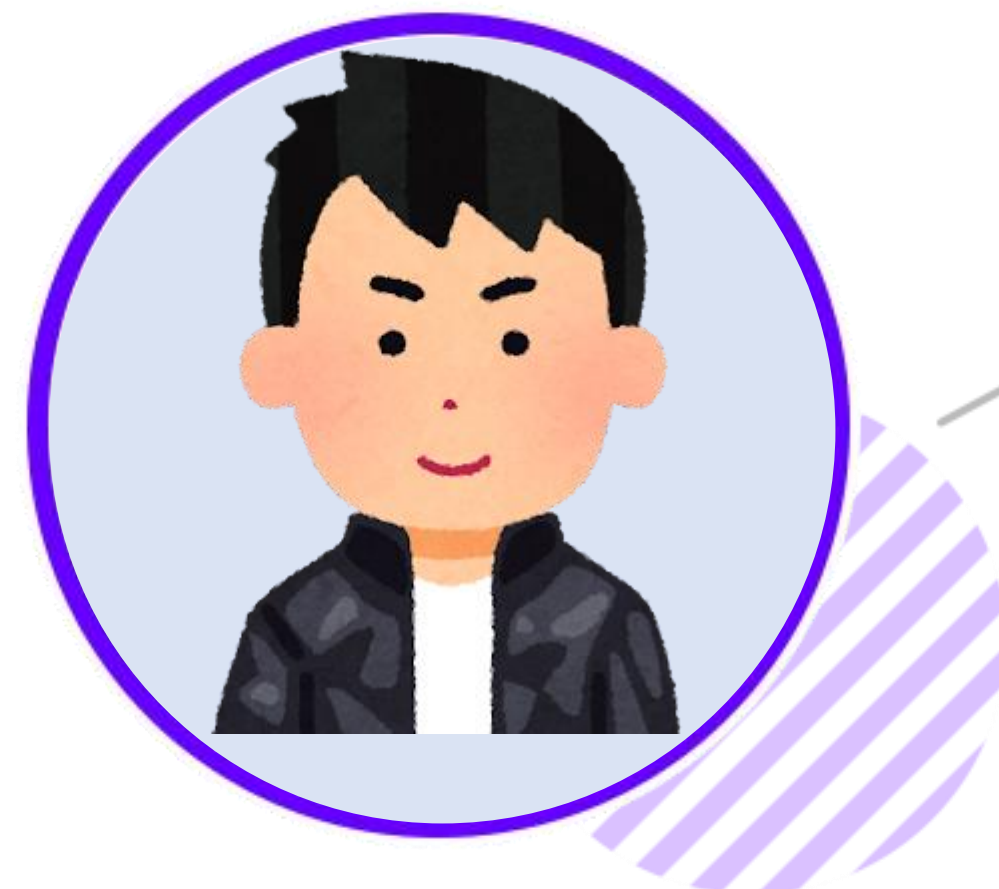
映像編集は最初は直感
本格的にやり始めて
動画を見始めた

Oさん 中学1年 / 東京都



プログラミングは
高1の夏に1か月
動画で独学

宮崎さん 大学2年 / 神奈川県

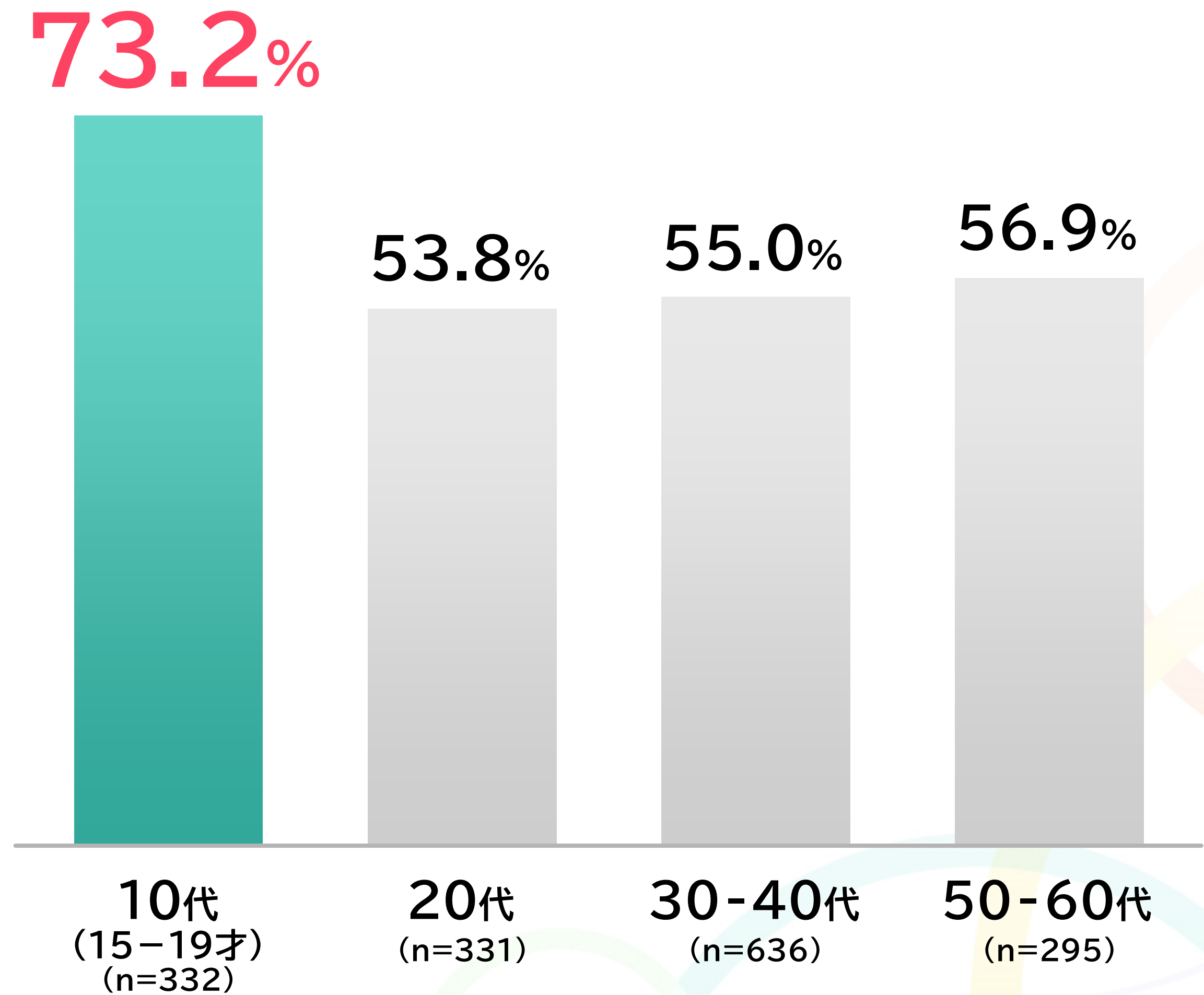


ドローン撮影ですか
やり方は
動画みればできますよ

寿樹さん 19歳 / 秋田県

10代では7割 その他も過半数が無料動画を学びに利用

興味を持ったこと・
知りたいと思ったことを
学ぶときにやること
「無料動画をみる」



インプット量が質になる



サッカーのプレイ集動画で
試合中ひらめき

Kさん

高校3年 / 福岡県

インタビュー映像はフォーラム会場限定公開となります

ネット上の大量のコンテンツを使って
知識はもちろん、感性まで高速学習

さらに

ネット上の大量のつながりを使って
ネットにはない深い情報を直に学ぶ

ネットの情報には限りあり

SNSで見えるのは
きれいな部分だけ
奥の奥まで聞けるのは人

みなつさん

高校1年 / 埼玉県



ネットの情報には限りあり



宮崎さん 大学2年 / 神奈川県

Web検索で出るのは氷山の一角
その一段深いところに行こうとすると
人に聞かないとわからない
ChatGPTに聞いても、出てこない
生成AIに興味を持った時
ツイッター上に生成AI開発企業の社長を
見つけ、働かせてもらえないか直接聞いた

10代の8割以上が、ネットにある情報には**限り**がある

SNSやネットにある情報が
全てではないと思う



SNSやネットには
人の一面的な情報しかない



SNSやネットを使えば、誰とでもつながることができる と感じている

SNSやネットを使えば
世の中の人と誰とでも
つながることができる



そう思う計

79.6%

10代 (n=332)

距離・肩書きも関係なく、**直に深く学ぶ**



15歳で80年代シティポップのシンセサイザーにハマる
スタッフリストに載っていたシンセサイザー界の大物を
SNS上に見つけ弟子にしてほしいと直接連絡
茨城と長崎、遠距離でありながら、4年間通話で指導を受けた

美羽さん 大学1年 / 茨城県

クーデターのイメージのついたミャンマーを好きになってほしい
私は次にどう動けばいい？

JICA、日本財団、新聞で知った大学教授
直接メールして相談に行った

優那さん 高校3年 / 千葉県



2

量を使い、質を学ぶ

ネット上の大量のコンテンツを使って
知識はもちろん、**感性**まで**高速学習**
ネットにはない**深い情報**は
SNSの大量のつながりから、**直に学ぶ**

3

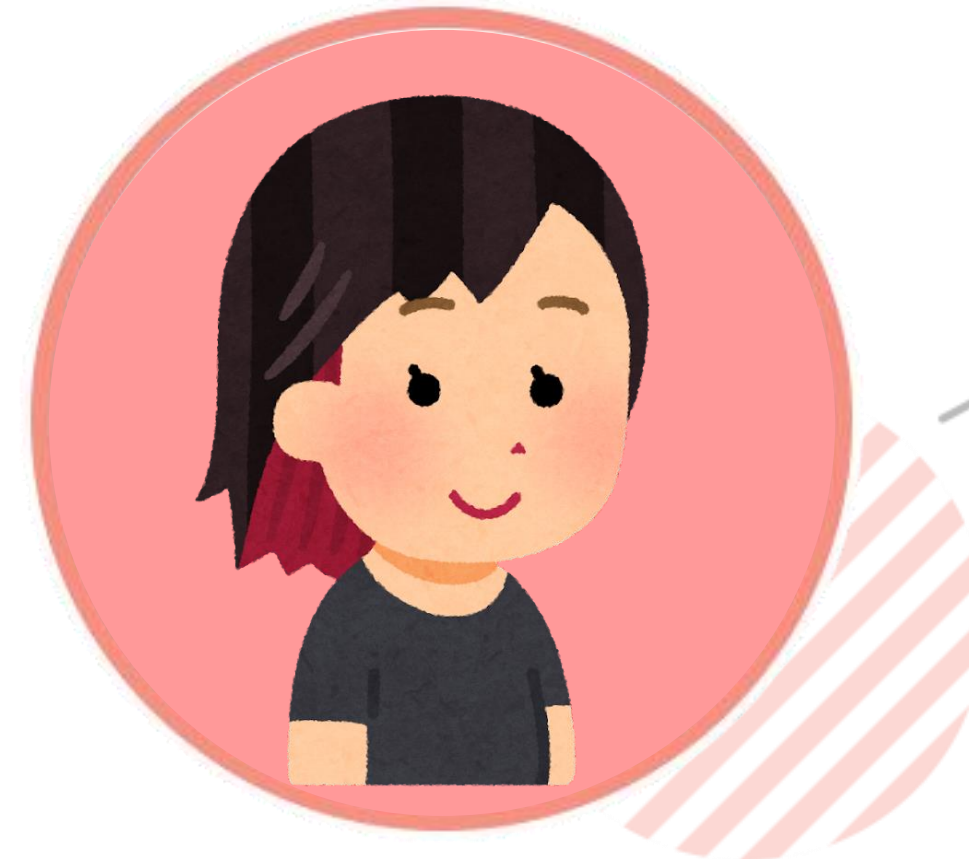
発信を使い、自己強化

好きなことを社会に発信し、力試し



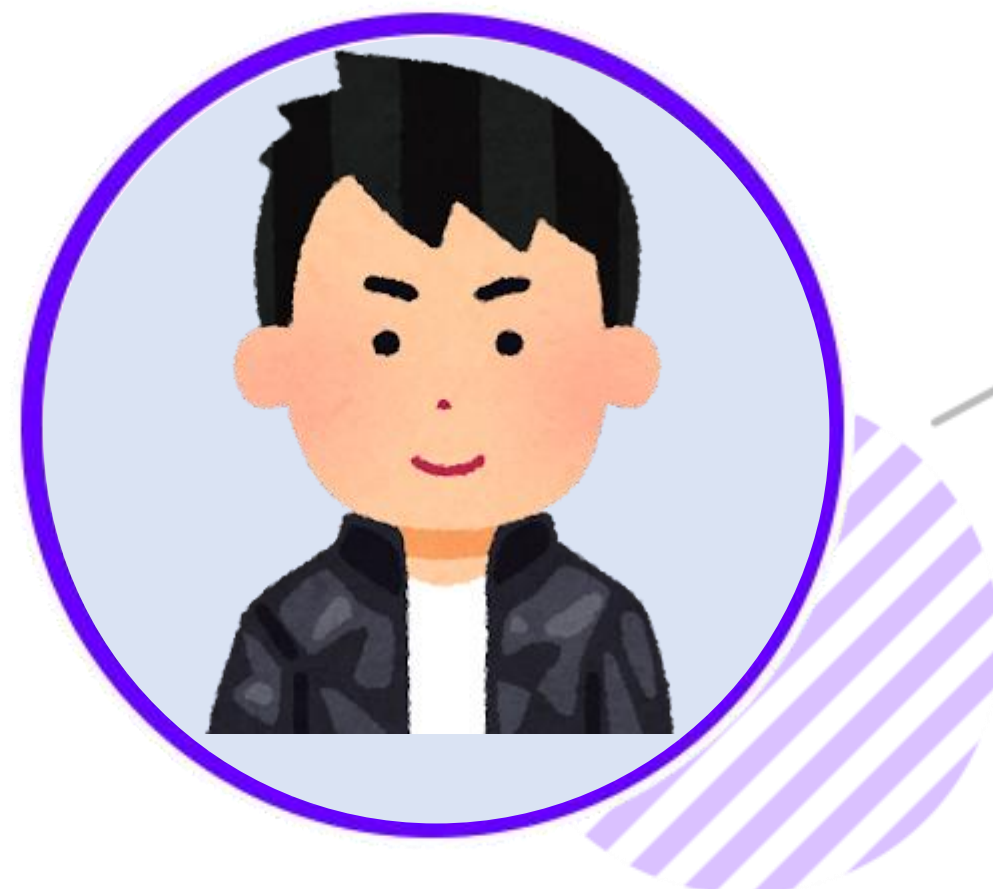
好きなアニメの
感想をSNSで発信し
意見を交わし
考えを深める

Yさん 高校2年 / 愛知県



アート作品や活動を
SNSで発信

Rさん 高校3年 / 東京都



小4から
YouTuberをして
映像の腕を磨く

寿樹さん 19歳 / 秋田県

発信は力試し

自慢の文才
どうすれば伸びるか？

宮崎さん

大学2年 / 神奈川県



インタビュー映像はフォーラム会場限定公開となります

炎上リスクもネットで自然と学習



迷惑系のYouTuberが凸ったりして炎上しているのを見て
人として越えちゃいけない一線があるなと思う

Yさん 中学3年 / 東京都

自分の言いたいことも、周りの人が受け取る印象が
結構変わるのはすごく感じる
炎上もよくあるけど、芸能人が発言して、勝手に視聴者の中で作られて
誹謗中傷が起こったり
自分の意見を発信するのでも、言葉は刃になると慎重になる

Yさん 高校2年 / 愛知県



自分のうちにとどめるのではなく
実践的に社会に発信して
力試しすることで成長



中1になりSNSが使えるように
早速、映像をアップしました！

〇さん

中学1年 / 東京都

YouTubeに映像作品を公開後1か月で、
2作品中、1作品が5.8万回再生を記録

フォーラム会場限定公開となります

YouTube コメント



@██████████ 1 か月前
もっと伸びるべき。天才。

👍 98 🗨️ 🌐❤️ 返信

▼ 🌐 • 1 件の返信



@██████████ 1 か月前
A.私！ のくだりが狂おしいほど好き

👍 91 🗨️ 🌐❤️ 返信

▼ 🌐 • 1 件の返信



@██████████ 1 か月前
絵文字とかを使ってるのがAIの感情表現の方法って感じで良い、、、

👍 40 🗨️ 🌐❤️ 返信

▼ 🌐 • 1 件の返信

仲間とともに自己強化



映像作品を出すと、仲間ができる
アドバイスももらえるし
モチベーションもあがる

〇さん

中学1年 / 東京都

インタビュー映像はフォーラム会場限定公開となります

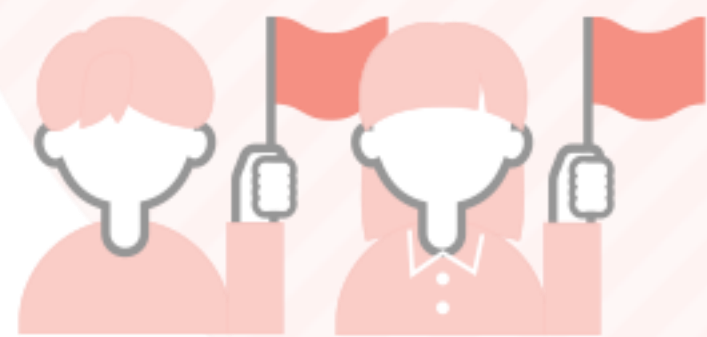
自分の発信を通じてうまれた仲間の 応援、アドバイス、共創で自己強化

／ 応援メッセージ ／



文字PVをみるのが
好き

／ いいね ／



／ 相談 ／



／ アドバイス ／



絵や映像制作が
好き



／ 共創 ／



やりたいことや興味が同じ仲間とつながり 自分にプラスな情報が集まってくるようにしたい

自分がやりたいことや
興味のあることの
仲間とつながって
自分にとってプラスな情報が
集まってくるようにしたい



そう思う計
80.5%

10代 (n=332)

やりたいことや興味と同じ仲間とつながると アドバイスや応援で成長できる

自分がやりたいことや
興味のあることの
仲間とつながっていくと
アドバイスや応援で
成長できる

そう思う計
83.2%

10代 (n=332)

3

発信を使い、自己強化

SNS／配信PFを使って発信して **力試し**
発信することで生まれる **共感の仲間** を使って
自由に活動し、自分を強く育てる

ティーンからみえてきた イノベーティブなメディア生活のポイント

1

アルゴリズムを使い、脱フィルターバブル
アルゴリズムを直感的に理解。使いこなして**未知**とも出会う

2

量を使い、質を学ぶ
大量のコンテンツとつながりを使って**深い情報**まで学ぶ

3

発信を使い、自己強化
発信して力試し。発信して生まれた**仲間**を使って**強くなる**

新しいメディアとの向き合い方

受け身で
見聴き・楽しむ
もの

自分にプラスになるよう
使い・強める
もの

発信して力試し。発信して生まれた仲間を使って強くなる

「イノベーターティーン」とは

アルゴリズムを攻略しながら
膨大な情報とつながりから深く学び
興味を発信することで
自分を強めるつながりを生み出す人々

この動きはテクノロジーで
さらに**加速**

ティーンにとって
AIは**遊び相手**

遊びで先生への感謝の手紙を
ChatGPTに書いてもらいました

0さん

中学1年 / 東京都



実際のChatGPTのやりとり



試しに書いてみて

フォーラム会場限定公開となります



「〇〇になりきって答えて」で
会話して楽しんでいます

Yさん

高校2年 / 愛知県

アニメキャラクターになりきって

世界的な経営者になりきって

フォーラム会場限定公開となります

AIは

創造性もアシストする相棒

インタビュー映像はフォーラム会場限定公開となります

絵を使いたくなかったから
画像生成AIに描いてもらった
「一人の人間が歩いていて
その背景がカラフルに4転くらい
するイメージを描いて」

宮崎さん

大学2年 / 神奈川県

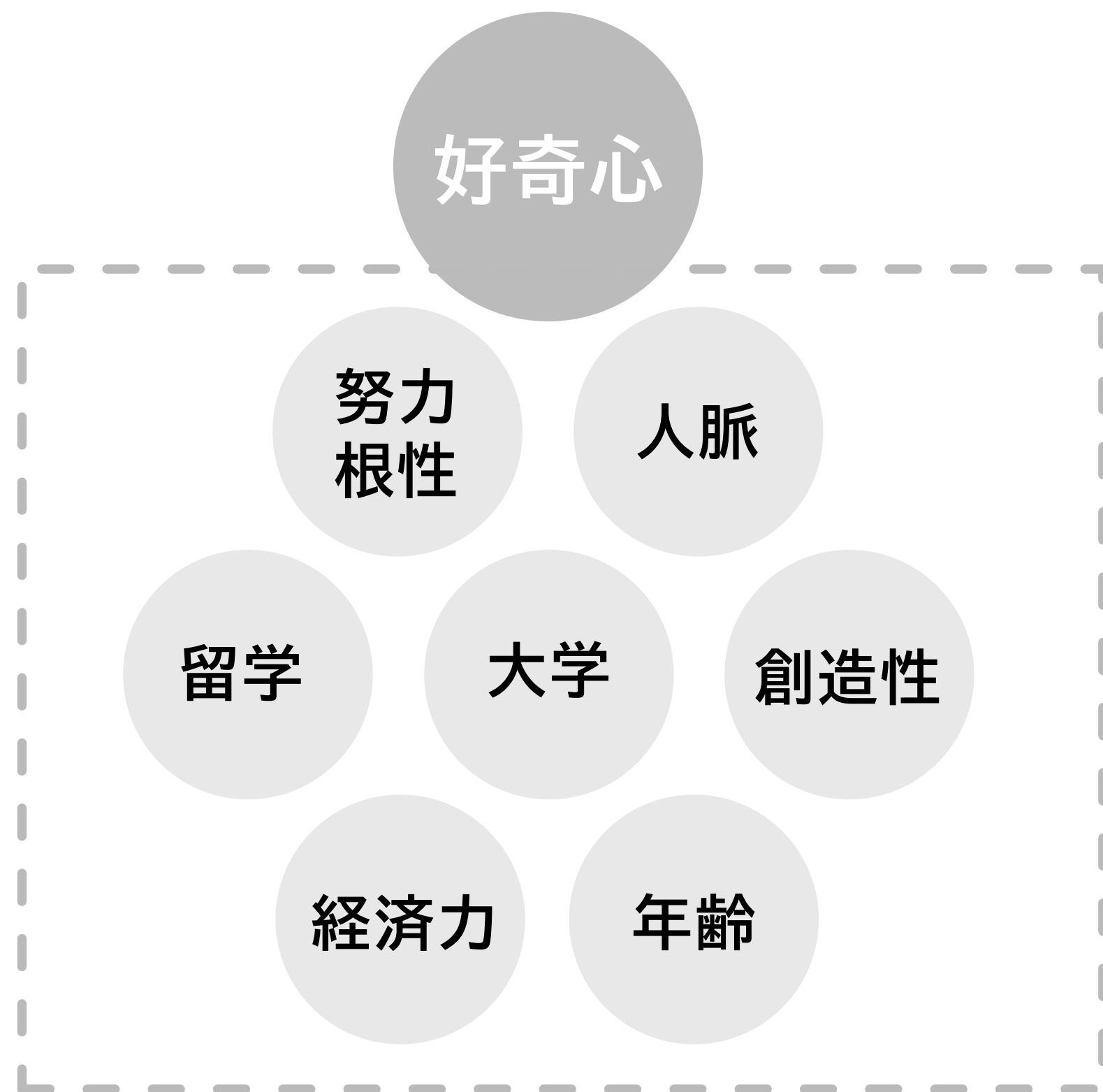


テクノロジーが創造や発信を加速

好奇心さえあれば
あらゆる人がイノベーターに

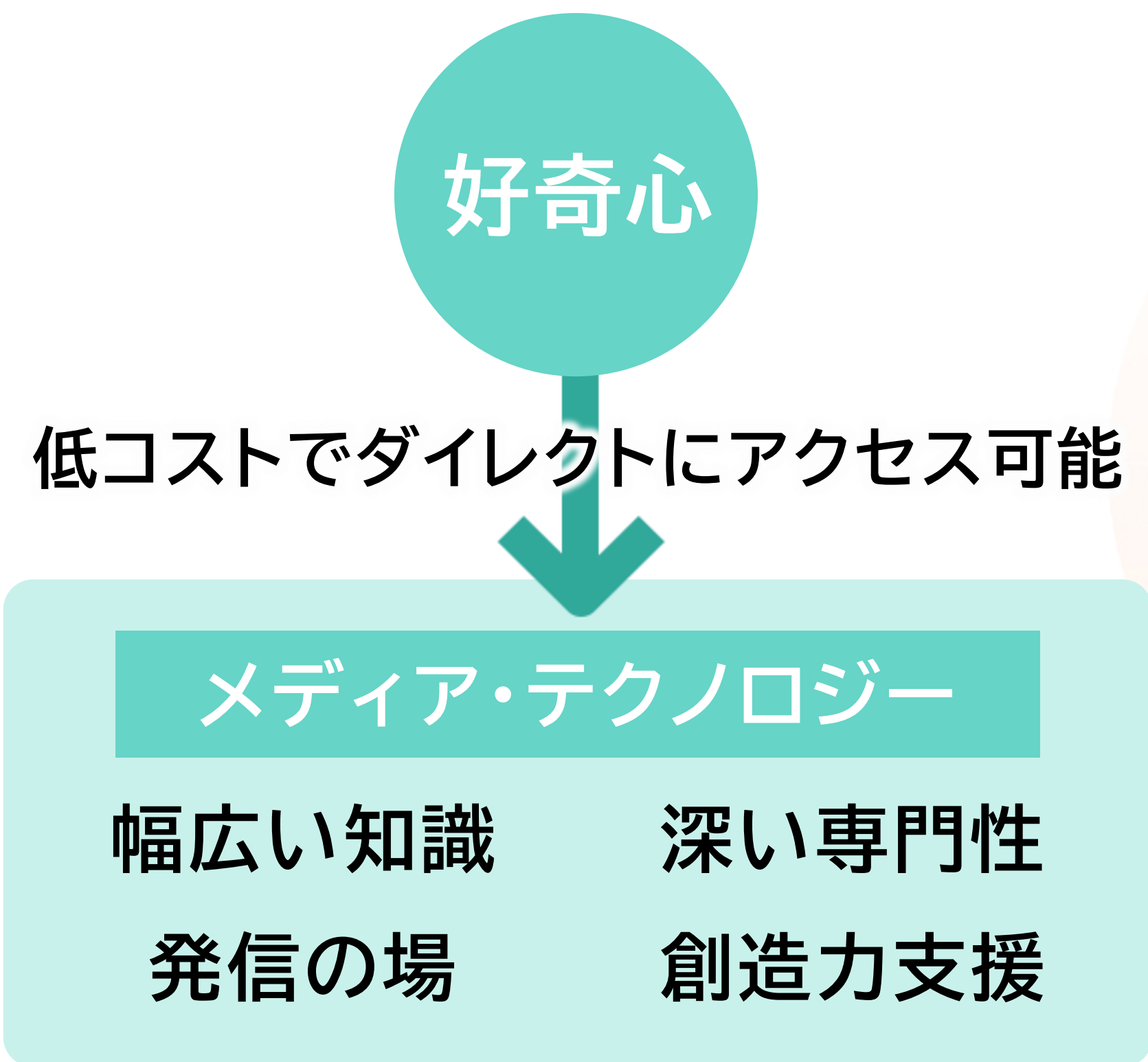
これまで

好奇心はあれど
数々の高いハードルを
乗り越える必要もあった



これから

情報アクセス・発信・創造の
ハードルが低下
必要なのは「好奇心」



「イノベーターティーン」とは

好奇心を起点に

アルゴリズムを攻略しながら

膨大な情報とつながりから深く学び

自ら興味を発信することで

自分を強めるつながりを生み出す人々

使いたくなるメディアへ

「インバーターティーン」との 向き合い方

使われるメディアになる 3つの道具の提供

1 好奇心をたきつける
「視点」
の提供

2 好奇心をドライブする
「材料・つながり」
の提供

3 好奇心を成長につなげる
「場・機会」
の提供

使われるメディアになる 3つの道具の提供

1 好奇心をたきつける
「視点」
の提供

2 好奇心をドライブする
「材料・つながり」
の提供

3 好奇心を成長につなげる
「場・機会」
の提供



Yさん 高校2年 / 愛知県

テレビで見るだけだったアニメ
友達に「実はこのキャラはこういう性格で、生き立ち」と
詳しく教えられ、もっと知りたいとおもったのがハマったきっかけ
原作者や声優の気持ちや、絵を描く人、動かす人の意図など
みんなの考察を探るようになった

使われるメディアになる 3つの道具の提供

1 好奇心をたきつける
「視点」
の提供

2 好奇心をドライブする
「材料・つながり」
の提供

3 好奇心を成長につなげる
「場・機会」
の提供

ポイント

一つに絞られた結論ではなく、**多様な視点や問いを提供**
情報やコンテンツの奥深さや広がりを知ることが
もっと深めたいという好奇心をたきつける

使われるメディアになる 3つの道具の提供

好奇心をたきつける

1 「視点」

の提供

好奇心をドライブする

2 「材料・つながり」

の提供

好奇心を成長につなげる

3 「場・機会」

の提供



美羽さん 大学1年 / 茨城県

15歳で80年代シティポップのシンセサイザーにハマリ
スタッフリストを確認して
そこに載っていたシンセサイザー界の大物に
SNSで直接アクセスして学んだ

使われるメディアになる 3つの道具の提供

好奇心をたきつける

1 「視点」

の提供

好奇心をドライブする

2 「材料・つながり」

の提供

好奇心を成長につなげる

3 「場・機会」

の提供

ポイント

完成したコンテンツそのものだけでなく、その背景にある
メディアが保有する**ネットワークやプロフェッショナル人材**
知見を開放することで、もっと深く知りたい気持ちにこたえる

使われるメディアになる 3つの道具の提供

好奇心をたきつける

「視点」

の提供

好奇心をドライブする

「材料・つながり」

の提供

好奇心を成長につなげる

「場・機会」

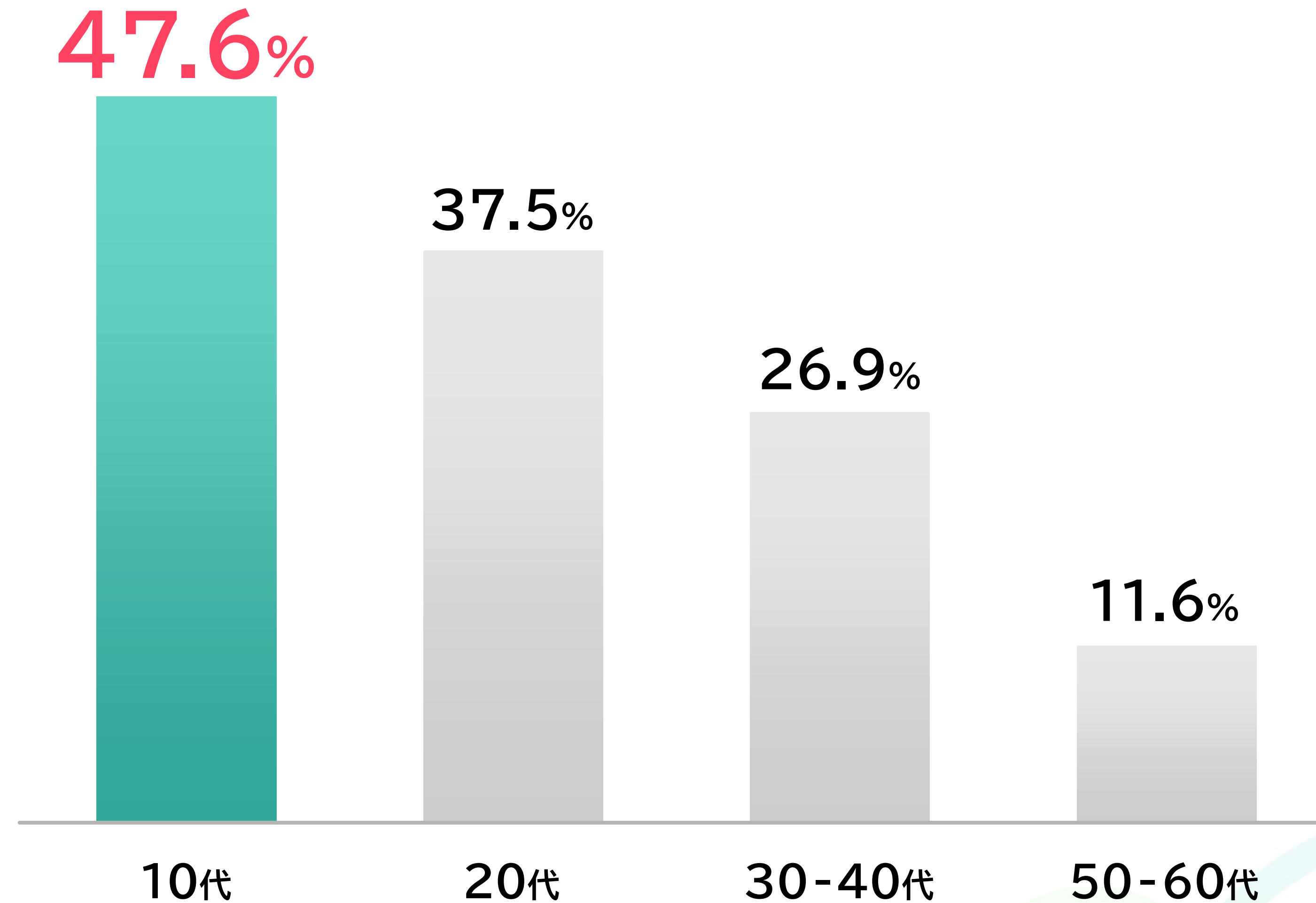
の提供



Oさん 中学1年 / 東京都

SNSで自分と同じように絵を描いている人を探して
Discordで話しています
自分よりもうまい人もたくさんいてアドバイスをもらったり
時には一緒に映像をつくったりして
頑張ろうという気持ちになります

LINEオープンチャットやDiscordなどの オンラインコミュニティ：利用経験あり



ティーンズのメディア利用意識調査
23年11月調査 n=1594名(うち15-19歳は332名)

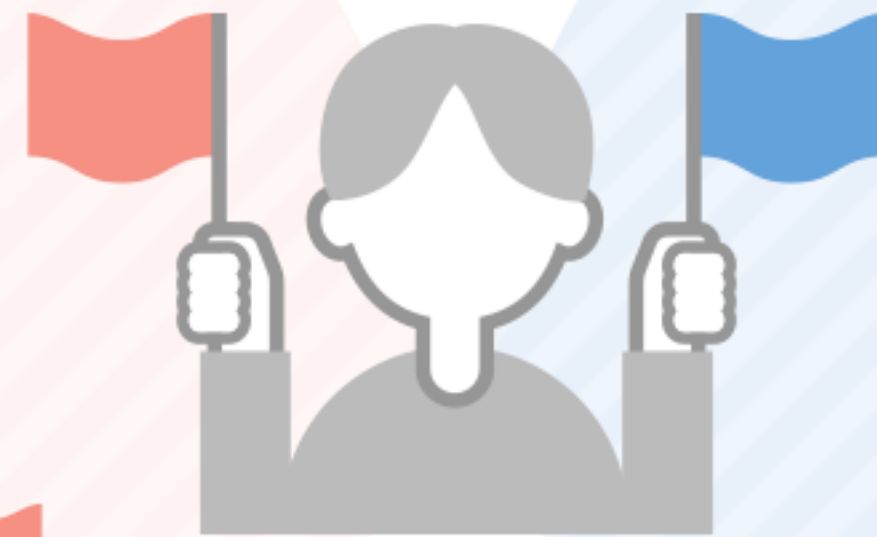
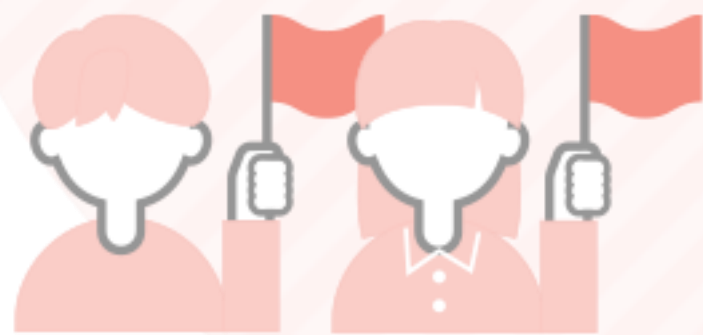
好奇心に応じて気軽に出入りできる 界隈性のある場

／ 応援メッセージ ／



文字PVをみるのが
好き

／ いいね ／



／ 相談 ／



／ アドバイス ／



絵や映像制作が
好き



／ 共創 ／



使われるメディアになる 3つの道具の提供

好奇心をたきつける

「視点」

の提供

好奇心をドライブする

「材料・つながり」

の提供

好奇心を成長につなげる

「場・機会」

の提供

ポイント

好奇心を内側にとどめず、外に発信したい気持ちを
きちんと成長につなげられる場・機会を提供。その際、
**年齢に関係なく、好奇心をもったときに共感しあったり
刺激しあえる、出入り自由な小さな場**であることが大切

使われるメディアになる 3つの道具の提供

好奇心をたきつける

「視点」

の提供

1つの結論でなく
多様な
視点と問いで
好奇心をたきつける

好奇心をドライブする

「材料・つながり」

の提供

完成したそのもの
だけでなく
その背景の知で
好奇心をドライブ

好奇心を成長につなげる

「場・機会」

の提供

共感でき
出入り自由な
小さな仲間
で
好奇心を成長につなげる

好奇心ナビゲート

好奇心をたきつける

「視点」

の提供

好奇心をドライブする

「材料・つながり」

の提供

好奇心を成長につなげる

「場・機会」

の提供

第二部

パネルディスカッション





薄井 大郎 様

株式会社TVer

取締役 サービス事業本部長



駒崎 誠一郎 様

TikTok for Business

Group head, Marketing Solutions,
Global Business Solutions, Japan



■データ利用時のガイドライン

本発表資料のデータ等を引用する際は必ず、レポートから抜粋・加工の上、出典として

博報堂DYメディアパートナーズ メディア環境研究所
「イノバーターティーン」のメディア生活

と明記してください。ご清聴ありがとうございました。



メディア環境研究所プレミアムフォーラム 2023冬

「イノベーターティーン」の メディア生活